
ICTインテリジェント化影響評価検討会議 第1回会合

討議用資料2 目指すべき社会像及び基本理念

平成28年2月
総務省情報通信政策研究所

目次

1. 目指すべき社会像(素案)	3
2. 基本理念(素案)	5
(1) すべての人々による恵沢の享受	
(2) 個人の尊厳と自律	
(3) イノベーティブな研究開発と公正な競争	
(4) 制御可能性と透明性	
(5) ステイクホルダーの参画	
(6) 空間を越えた協調による活力ある地域社会の実現	
(7) 分散協調による地球規模の課題の解決	

1. 目指すべき社会像(素案)

目指すべき社会像(素案)

人間がインテリジェントICTと共存し、情報・知識を自由かつ安全に創造・流通・連結して**知のネットワークを構築**することにより、**あらゆる分野におけるヒト・モノ・コト相互間の協調が進展**し、もって創造的かつ活力ある発展が可能となる社会

• 人間がインテリジェントICTと共存し

• 情報・知識を自由かつ安全に創造・流通・連結して知のネットワークを構築することにより

• あらゆる分野におけるヒト・モノ・コト相互間の協調が進展し

人機共存

総知連環

協調遍満

もって創造的かつ活力ある発展が可能となる社会

2. 基本理念(素案)

基本理念(素案)(1/2)

(1) すべての人々による恵沢の享受

すべての人々が、インテリジェントICTを容易にかつ主体的に利用する機会を有し、個々の能力を創造的かつ最大限に発揮し、又は拡張することが可能となり、もってインテリジェントICTの恵沢をあまねく享受できること。

(2) 個人の尊厳と自律

個人が尊厳をもった自律的な主体としてインテリジェントICTを安心して安全に利活用することにより、豊かさと幸せを感じられること。

(3) イノベーティブな研究開発と公正な競争

イノベーティブな研究開発と公正な競争を通じて、多様で高度なインテリジェントICTが提供されること。

基本理念(素案)(2/2)

(4) 制御可能性と透明性

インテリジェントICTに関する制御可能性と透明性が技術的・制度的に確保されること。

(5) ステークホルダーの参画

インテリジェントICTの在り方に関する意思決定に当たり、多様なステークホルダーが民主的に参画できること。

(6) 空間を越えた協調による活力ある地域社会の実現

インテリジェントICTを利活用してヒト・モノ・コト相互間の空間を越えた協調が地域内・地域間で進展することにより、活力ある地域社会が実現すること。

(7) 分散協調による地球規模の課題の解決

人類が、インテリジェントICTを基盤として構築する知のネットワークにより、地球規模の課題を国際的な分散協調により解決できること。